

かいのき児童クラブ便り

子どもたちのはじける笑顔のために



春号

ああ～おもしろかった！！また明日

をめざして

新体制でスタートした、かいのきクラブ。指導員のちょっぴりの不安も子どもたちは、思いっきり吹き飛ばしてくれました。

何人かの新しいお友達もすぐになかよしになりました。指導員も子どもの様子のメモを書くことで、誰と何をして過ごしたかなど、共通理解できるようになりました。日々子どもたちの成長がみられとてもうれしく思っています。

カプラを壊してしまい、謝りたいのに謝れない子に『ごめん！っていってみい。』と声をかけてくれる子。ドッジボールやキックベースで女子や年下の子には、やさしく投げしてくれる子。外で何かたくらみながら指導員と目が合うと『やっぱり。だめよな！』とちゃんと正しい方を選択できる子。

長期のみとはいいながらも、ちゃんと子どもたちの関係も出来てきています。

『よせて！』『いいよ！』

『〇〇すんじゃあ。せん？』『してもええよ。』

自分たちで仲間を集め、遊んでいます。新しいお友達もしっかりその中に入っています。

また、高学年女子に教えてもらいながら、泥団子づくりを朝からがんばる子。その子のことを

『今までと違うなあ。』『みなおした？』『うん！！』今までには見えなかった関係も見えてきました。

仲間と一緒に遊ぶから、『ああ～おもしろかった！！また明日。』となると思います。

もうすでに帰るとき『また明日あそぼうな！！』といって帰る子もいますが、みんなが

ああ～おもしろかった！！また明日。

となるように、指導員一同、子どもと子どもを繋げるようにがんばります！！

*学童保育は異年齢の集団です。良いことも多い分、下学年は、つらいことも多いと思います。

一年生は特に保育園では一番年長だったのに、一番下ですから・・・お家の方もいろいろ心配になるかもしれませんが、その時は『ふん。ふん。そうなのお』と話を聞いてあげてください。また次の日から、がんばれますから。

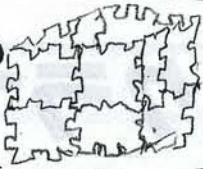
4月 5日 おにぎり・みそ汁 米一合（少し多めに） あれば、みそ汁の具一個

4月 7日 三色丼 米一合

4月 12日 セルフサンド



マツトハウス?



朝、足元があまりにもつめたいのを、大学の方へ
 お願いして、キッズマツトを買っていただきました。
 そのマツトは、パズルの様な形をしています。免磁
 おろしなどには、座布団の様に敷いている
 のですが、それを組み合わせ、お家を作って
 楽しんでいきます。まさに「マツトハウス」で、大人では
 考へつかない遊び方を発見してくれます。

やりたいこと掲示板

かいのきの壁に掲示板をつくりました。
 こんなことしたい!と言える子もいます。
 でもなかなか言えない子もいると思い、
 子どもたちが、したいことが書けると
 ころをつくりました。すぐには出来ないこ
 とももちろんありますが、次の長期休み
 までに準備できることもあります。
 自分たちの生活を自分たちでつくる。
 その楽しさを知ってほしいと思いつく
 てみました。



秘密基地

林の中の木の根っこの所に、石でサークルが
 できています。その中には、壊れたカサや枝や
 ダンボール箱などが集められ、どうやら基地を
 作っているようです。初めは小さい学年が石の
 研究所を作り始めたのですが、それに触発され
 たのか、大きい学年も基地を作り始めました。
 後から作り始めた大きい学年の方は、いろいろ
 考えて設計図も描いて試行錯誤しています。
 どうやら本当は、ツリーハウスをつくりたいら
 しいのですが、自分たちで作るには、限界を感
 じ、只今ほかの方法を相談中のようです。

4/6(水)ペーパーワークショップ をします。

二つの基地作りでは指導員の期待を裏切るこ
 なく、壊れたカサをめくり抗争が勃発しました。
 小さい学年は口でも勝てず、ついに泣き落とし
 作戦に出たようです。思っていたより大人だった
 大きい学年は仕方なく「もう、なら貸したるわ!」
 と譲ってあげていました。④のところへ「この壊
 れたカサ使ってもいい?」何にも知らない④は
 快諾しました。そのカサの中からヤモリが出てき
 たそうです。後から全ての事情を聞いて、きつ
 とい事したから、神様からのごほうびだったん
 だね。と話をしました。



もちろん
 泣きおとしで手に入れたカサ等
 ヤモリがいないよ、ズルイおろし
 だったのは④の予想どおりに
 した♡

秘密基地のはずなのに看板に
 『ひみつきち』とかいてありました。

かいのきでは、かいのき特徴(地域を越え)を生かし、その中でしっかり関係
 を育てていければと思っています。また長期のみの学童でも、継続することで
 きちんと関係は出来てきています。指導員はまた次の長期休み!と子どもたち
 が楽しみにするようなかいの気になるよう努力していきます。
 これからも、保護者の皆様のご意見やご協力よろしくお願い致します。